

# 第1回長野東スーパーフレックス新校（仮称） 再編実施計画懇話会



学び応援キャラクター「信州なび助」  
©長野県教育委員会信州なび助

日時 2023年（令和5年）9月12日  
場所 長野県長野高等学校会議室

## 【本日の次第】

- 1 開 会
- 2 挨拶
- 3 自己紹介
- 4 新校再編実施計画懇話会について
- 5 座長選出
- 6 会議事項
- 7 その他
- 8 閉 会



# 1 開 会

# 2 挨 拶

# 3 自己紹介



## 4 長野東スーパーフレックス新校（仮称） 再編実施計画懇話会について

- （1）「懇話会」開催の趣旨について
- （2）今後のスケジュールについて



# 懇話会開催の趣旨

## (目的)

再編実施計画を策定するにあたり、対象校が所在する地域の意見を聴くため、「新校再編実施計画懇話会」を開催

## (会議事項)

①学校像、教育方針 ②校地・施設・設備 ③管理運営 ④教育内容

## (構成員)

- ①学校関係者（校長、教職員等）
- ②地域の代表（自治体関係者、産業界の代表等）
- ③学識経験者
- ④同窓会、P T A、生徒の代表 等

## (開催期間)

新校が開校するまでの間

# 今後のスケジュール等

本日

2023年  
9月～

## 「新校再編実施計画懇話会」の開催

- 目指す学校像
  - 教育目標
  - 募集学級数
  - 募集開始年度
  - 教育課程
  - 活用する校地・校舎
  - 施設・設備
  - 統合方法
  - 校名
  - 校歌・校章
- 等 の意見交換

## 「再編実施基本計画」について懇話会での意見交換

- ①統合新校の学びのイメージ
- ②募集開始年度
- ③活用する校地・校舎
- ④想定する募集学級数 など

## 「再編実施基本計画」の決定(県教育委員会)

## 統合新校の開校準備 (「再編実施計画」について懇話会での意見交換)

新校の校名等の細目 等

20XX年

長野東スーパーフレックス新校 (仮称) 募集開始

検討状況を地域へ丁寧に情報提供

## 5 座長選出



## 6 会議事項

### （1）「高校改革～夢に挑戦する学び～」の説明

- ① 実施方針
- ② 再編・整備計画【三次】
- ③ 長野東スーパーフレックス新校の学校像（例）

### （2）質疑応答及び意見交換





## 高校改革の経緯

2017年3月 学びの改革 **基本構想**

- ▶ 「新たな社会を創造する力」を育む教育の推進と高校づくり

2018年9月 高校改革～夢に挑戦する学び～**実施方針**

- ▶ 「新たな学びの推進」と「再編・整備計画」の方針

「高校の将来像を考える**地域の協議会**」の設置

- ▶ 各旧通学区における高校の将来像について意見・提案書の策定
- ▶ 県教委への提出

2020年(令和2年)9月 再編・整備計画【一次】

- ▶ 旧第1、6、8、9通学区の再編・整備計画を決定

【二次】(案)として示し、住民説明会 等

2021年(令和3年)9月 再編・整備計画【二次】

- ▶ 旧第2、5、8（未確定分）、10通学区の再編・整備計画を決定

2022年(令和4年)5月 再編・整備計画【三次】(案)公表

【三次】(案)として示し、住民説明会 等

2023年(令和5年)1月 再編・整備計画【三次】

- ▶ 旧第3、4、7、11、12、定時制・通信制の再編・整備計画を決定

# 激変する社会

第4次産業革命  
AI IoT

■ Society 5.0で実現するもの  
最新テクノロジーを活用し、少子高齢化・地域格差・貧富の差などの課題を解決する方針

■ Society 4.0(情報社会)の課題  
様々な制約により少子高齢化や地方の過疎化などの課題解決が困難

第3次産業革命  
自動化・情報化

第2次産業革命  
重化学工業

第1次産業革命  
軽工業

## Society5.0 超スマート社会

Society4.0  
情報社会

Society3.0  
工業社会

Society2.0  
農耕社会

Society1.0  
狩猟社会



- グローバル化の進展
- 高度情報化
- 地球温暖化・気候変動
- 高齢化 社会保障費増
- 雇用減少・雇用形態の変化
- 小さくなる地球

# 少子化の進行

◆長野東スーパーフレックス新校（仮称）  
再編実施計画懇話会



2017年3月

20,754名

（基準年）



約 4,240名減少  
106学級分



約 4,000名減少  
100学級分



2030年3月  
予測値

16,513名

2037年3月  
予測値

12,521名



# 高校改革が目指すもの

◆長野東スーパーフレックス新校（仮称）  
再編実施計画懇話会

激変する社会への対応

新たな学びの推進  
（学びの質を充実）

進行する少子化への対応

新たな高校づくり  
（学びの基盤を整備）

次世代を担う子どもたちのための「高校改革」

- ▶ **すべての県立高校で進める改革**
- ▶ **少子化による単なる数合わせの再編・整備ではない**
- ▶ **「新たな社会を創造する力」を育むための改革**

## これまでの授業

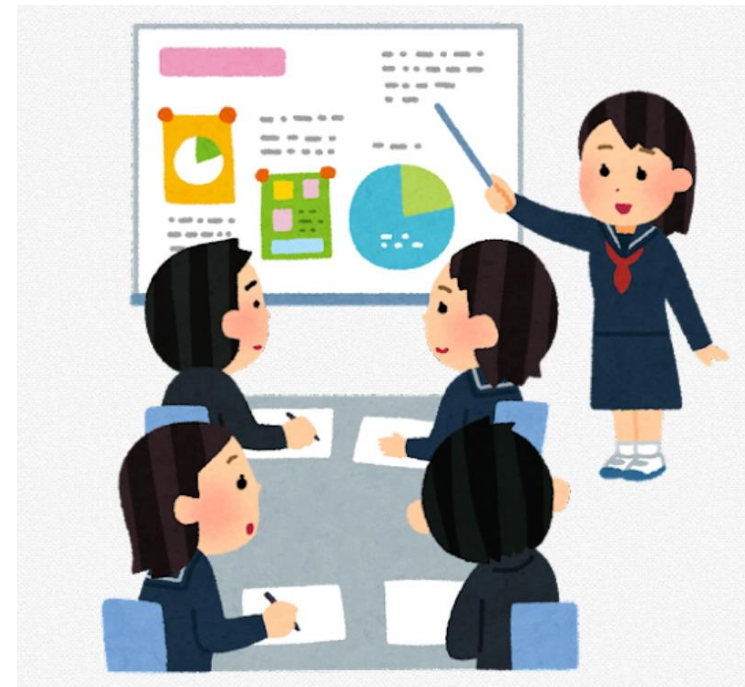
### 講義型の授業



知識・技能を  
間違えずに習得、  
必要に応じて活用

## これからの「学び」の一例

### 主体的・対話的で深い学び



知識・技能を活用し、正解のない課題に向き  
合い、自ら問いを立て、解決していく

# 再編・整備計画【三次】 旧第3通学区

旧第12通学区  
(大北地域)

旧第3通学区  
(長野市北部地域)

旧第11通学区  
(塩尻・松本・安曇野地域)

旧第4通学区  
(長野市南部・千曲・坂城地域)

旧第7通学区  
(諏訪地域)

定時制・通信制  
(全県)



デザイン制作=高校生  
×  
同学園トータルデザインアカデミー

# 旧第3通学区 高校配置と募集学級数

カッコ内は募集学級数(2017年度→2023年度)

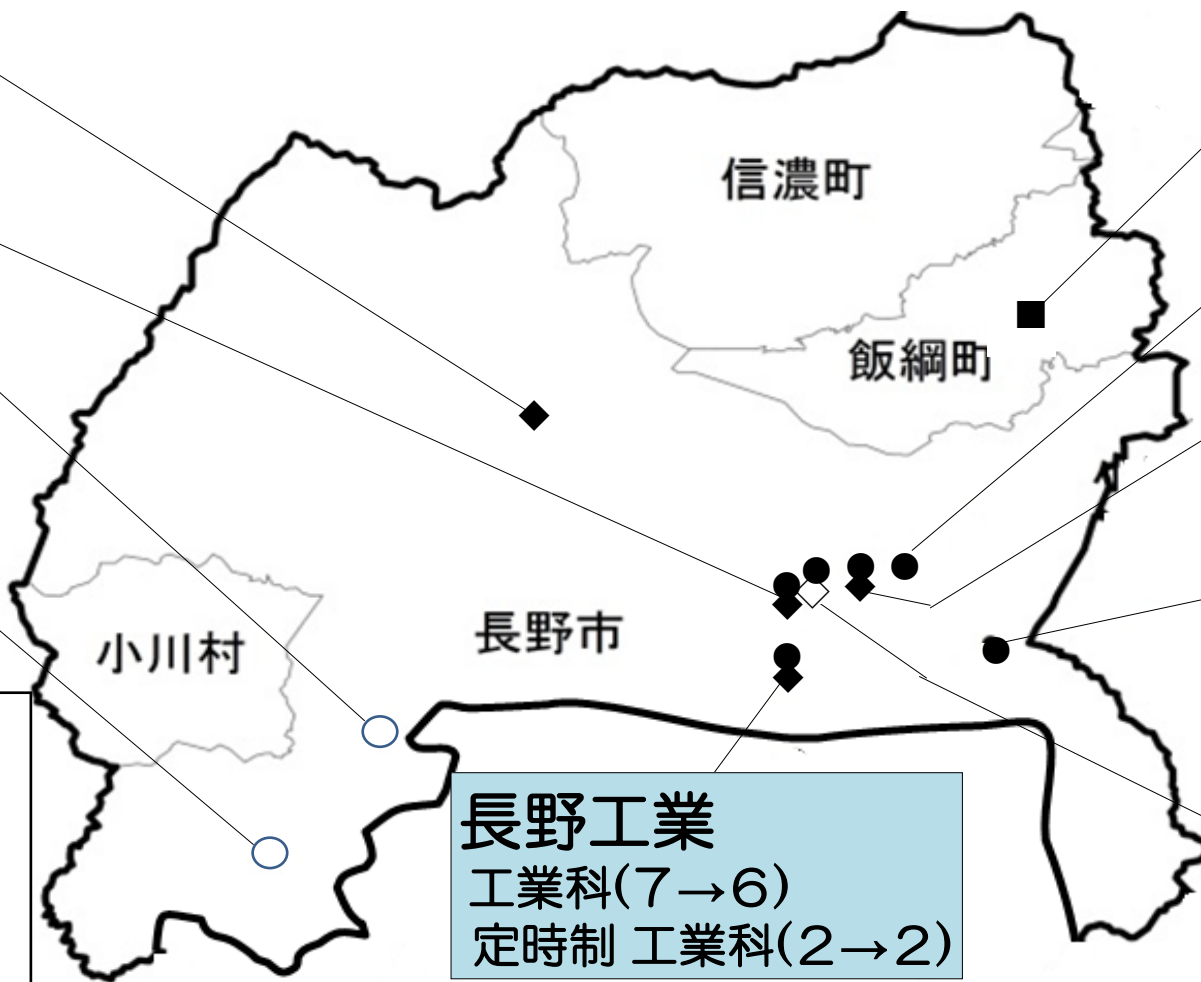
**長野吉田 戸隠分校**  
定時制 普通科(1→1)

**長野商業**  
商業科(6→5)  
定時制 普通科(1→1)

**長野西 中条校**  
普通科(1→1)

**篠ノ井 犀峡校**  
普通科(1→1)

- ・全日制課程
  - 都市部存立普通校
  - 都市部存立専門校
  - 中山間地存立校
  - 地域キャンパス
- ・定時制課程
  - ◆夜間定時制
  - 昼間定時制
- ・通信制課程
  - ◇



**北 部**  
普通科(3→2)

**長野吉田**  
普通科(7→6)

**長 野**  
普通科(7→7)  
定時制 普通科(1→1)

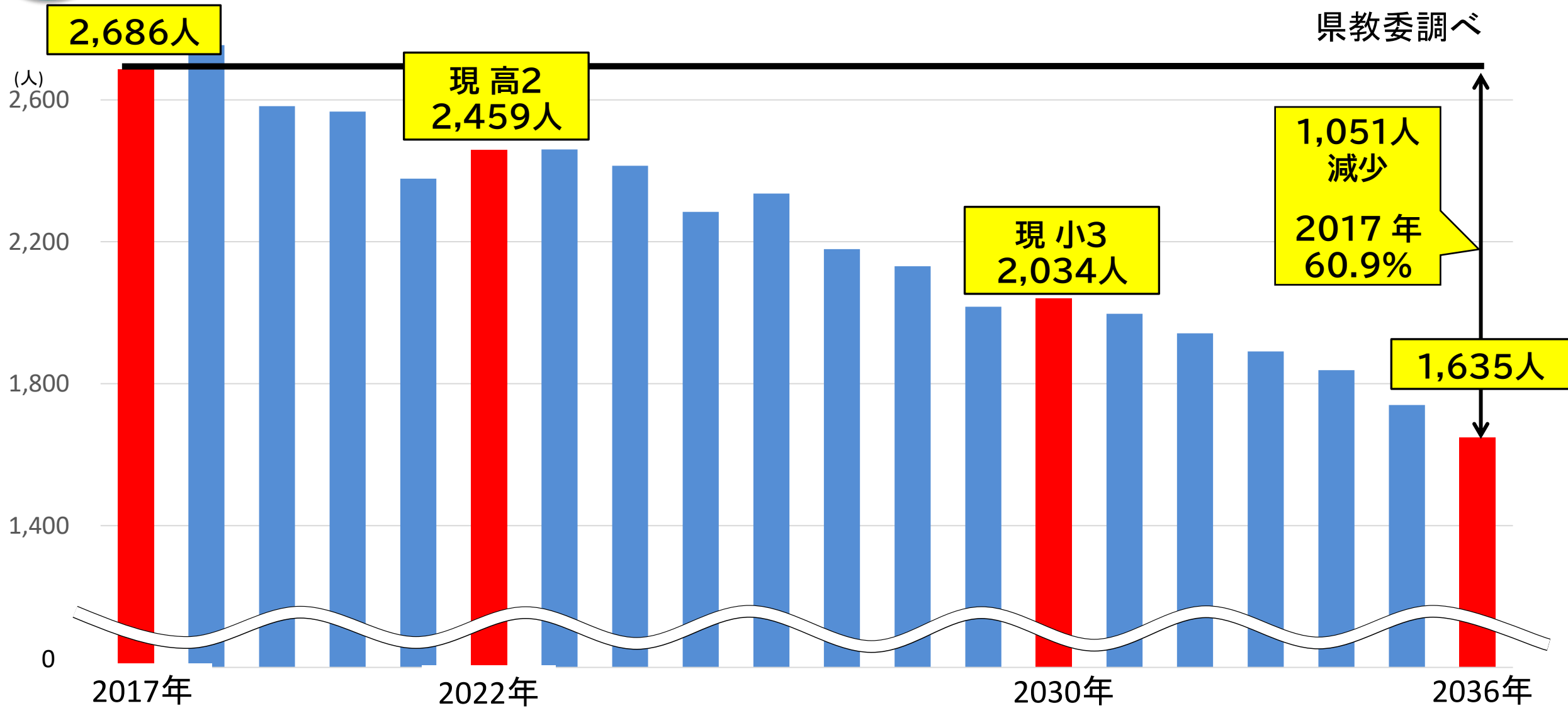
**長野東**  
普通科(6→5)

**長野工業**  
工業科(7→6)  
定時制 工業科(2→2)

**長野西**  
普通科(5→5)  
国際教養科(1→1)  
通信制 普通科  
(300→300人)



# 旧第3通学区 中学校卒業業者数の推移と予測



# 「実施方針（2018年）」旧第3通学区「再編計画の方向」

地域の中学生の期待に  
応える学びの場の整備

再編の実施を前提に  
高校の将来像を検討

隣接通学区に与える  
影響を考慮した検討

これらを踏まえて…

学びの場の保障  
中山間地存立校  
地域キャンパス

規模の大きさを活かした  
都市部存立普通校

専門高校2校  
全県の拠点として  
一定規模の確保

# 地域の協議会

- 名 称 旧第3通学区高校の将来像を考える地域の協議会
- 活動期間 2019年(令和元年)6月  
~2021年(令和3年)2月
- 意見提出 2021年(令和3年)4月13日



# 地域の協議会 「高校配置」に関する意見

## 都市部存立普通校

可能な限り教員が専門科目の指導ができ、規模を活かした学習や活動を維持するために、再編統合はやむを得ない

## 中山間地存立校

再編基準に沿った統廃合はやむを得ない状況にあるが、地域の拠点として可能な限り維持を要望

## 定時制・通信制

多部制・単位制高校の設置を要望



## 【三次】 再編・整備方針「今後の学びのあり方」

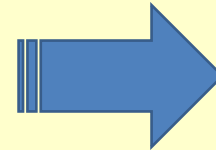
地域における普通教育と専門教育の充実

「3つの方針」に基づく新たな学びへの転換

規模を活かし、生徒たちが切磋琢磨できる都市部の高校

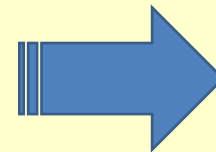
## 【三次】 再編・整備方針「これから実施する再編計画」

長野東高校(全日制)  
長野吉田高校戸隠分校(定時制)  
長野高校(定時制)  
長野商業高校(定時制)  
長野西高校(通信制)



長野東  
スーパーフレックス  
新校(仮称)  
〔多部制・単位制  
通信制〕

長野工業高校定時制工業科



定時制普通科

# 「スーパーフレックス」とは？

**多部制・単位制**  
【午前部・午後部・夜間部】



**通信制**



**フレックス  
高校**

**多部制・単位制**  
【午前部・午後部・夜間部】



**通信制**  
【新たな通信制】



**スーパーフレックス  
高校**

多部制・単位制、通信制の仕組みを  
最大限活用することによって、  
さらに多様な学習環境を提供する高校

# 「多部制・単位制」とは？

## 多部制・単位制高校

多様な生活・学習スタイル  
個々のニーズに対応

### 多部制とは？

午前部・午後部・夜間部

\*いずれか一つの部を選択して

**4時間授業**が基本

○ **生活スタイル**に合わせて  
**学習時間帯**を選択

○ 所属する部のみの授業 → **4年**で卒業

○ 所属する部 + 他部の授業  
⇒ **3年で卒業**

## 学年制と単位制の違い

学年制

1年生

2年生

3年生

4年生

卒業

○ **修得する科目・単位数  
全て修得** → **進級・卒業**

○ 単位を修得できなかった場合

→ **「原級留置(留年)」**

単位制

「学年」の概念  
はない

卒業

在籍期間内に **必要な単位数**

→ **卒業資格を取得**



## 多部制・単位制高校の特徴

自分のライフスタイルに合わせて時間割を組むことができる

**必要な単位分**を履修し、残りの時間は**自分のやりたいこと**に自由に使える

例えば・・・☆プロ(スポーツ、音楽等)を目指して練習に励む

☆2年間で必要単位を修得し、(在籍は必要となるが)残り1年は海外留学  
や予備校に通う

☆進学資金を貯めるため、空いている時間にアルバイトをする など

興味・関心や進路に応じた科目を選べる

必修科目以外は、**自由に科目を選択**できる

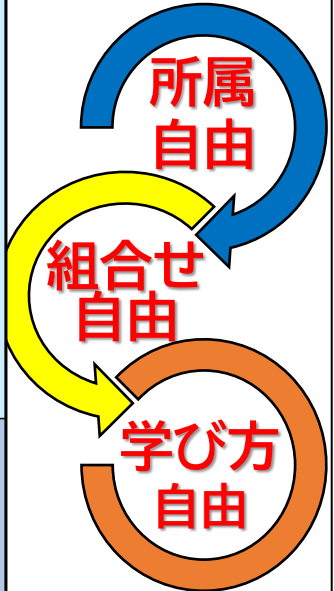
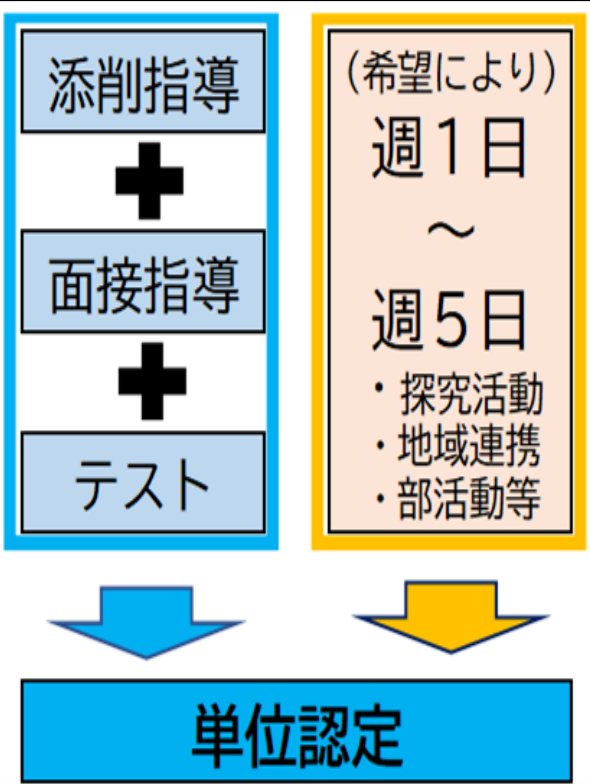
# 長野東スーパーフレックス新校（仮称）の学校像として考えられる姿

## 多部制 【午前部・午後部・夜間部】

時間	所属	午前部	午後部	夜間部
1限	所属	受講可能	所属	受講可能
2限				
3限				
4限				
5限	所属	所属	所属	
6限				
7限				
8限				
9限	受講可能	受講可能	所属	
10限				
11限				
12限				

所属変更可能

## 通信制 【新たな通信制】



学習の個別最適化  
EdTech活用

地域と協働した学び

校外活動・資格取得等  
卒業単位認定

スポーツ・芸術活動等  
本格的な取組み

多様な生活・学習スタイルに応じて、フレキシブル(柔軟)に『学びをマネジメント』

# 旧第3通学区 再編・整備後の高校配置

## 都市部存立普通校

長野吉田高校、長野高校、長野西高校

## 都市部存立専門校

長野商業高校、長野工業高校

## 中山間地存立校

北部高校

## 地域キャンパス

長野西中条校、篠ノ井犀峡校

## 多部制・単位制・通信制

長野東スーパーフレックス新校(仮称)

## 夜間定時制

長野工業高校

## 6 会議事項

### （1）「高校改革～夢に挑戦する学び～」の説明

- ① 実施方針
- ② 再編・整備計画【三次】
- ③ 長野東スーパーフレックス新校の学校像

### （2）質疑応答及び意見交換



## 7 その他

### 【次回の予定】

- ◆日 時：令和5年10月23日（月） 18:00～19:30
- ◆会 場：長野高等学校 会議室
- ◆内 容：講演 多部制 単位制 通信制高校の魅力について  
講師 福岡県立博多青松高等学校校長 工藤 宏敏 先生

## 8 閉 会

